

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年2月15日

アンケート期間：令和5年 11月 1日～令和5年 12月 31日

事業所名 チャイルドハート新宮 保護者等数(児童数) 19名 回収数 8名 割合 42%

| | チェック項目 | はい | どちらか いい | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|-------------------------|---|------|------------|-----|-------|--|---------------------------------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 86% | 14% | 0% | 0% | ・子供もおおきくなり活動するのに狭くないかと思う ・曜日によって大きい所になっているのでそう思う | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 71% | 0% | 0% | 29% | ・ただコロコロ変わり、先生の名前や顔がわからない ・専門の事はわからない | ・職員紹介をしていく |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 86% | 14% | 0% | 0% | ・中に入ってちゃんと見れる機会がないので不明 | ・事業所内の環境を確認できる機会を設ける→要望をつりの見学できるようにする |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 86% | 14% | 0% | 0% | ・中に入ってちゃんと見れる機会がないので不明 | ・事業所内の環境を確認できる機会を設ける→要望をつりの見学できるようにする |
| 適切な 支援の 提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・モニタリングの時にちゃんと話を聞いてくれる | |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | | |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 86% | 0% | 0% | 14% | | |
| | 8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 86% | 0% | 0% | 14% | | |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 14% | 0% | 14% | 57% | | |
| 保護者 への 説明等 | 10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 86% | 0% | 0% | 14% | | |
| | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 86% | 0% | 0% | 14% | ・説明があったと思うが理解できていない | |
| | 12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 71% | 0% | 0% | 29% | ・わからない | |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・頻りに今日何をしたら共有してくれる先生とそうでない先生がいる | ・全スタッフが対応できるように徹底する |
| | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・特定の先生のみ | |
| | 15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 86% | 0% | 0% | 14% | ・いったことがないのでわからない | |
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・特定の先生は相談ののってくれたり、一部対応してくれる | |
| | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 86% | 14% | 0% | 0% | ・送ってくれた時に詳細を話してくれる先生だと嬉しい。先生によって話をしてくれる人、連絡帳に詳細を記入してくれる人はいるがそうでない先生もいて状況がわからない | ・全スタッフが対応できるように徹底する |
| | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 71% | 14% | 0% | 14% | | |
| 19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | | | |
| 非常時 等の 対応 | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 71% | 14% | 0% | 14% | | |
| | 21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 71% | 14% | 0% | 14% | | |
| 満足 度 | 22 子どもは通所を楽しみにしているか | 86% | 14% | 0% | 0% | ・行くと楽しかったというが、行きたいといわない ・行くときも帰ってきてもニコニコして楽しんでいる様子 | |
| | 23 事業所の支援に満足しているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・子供は楽しんでいる様子だが、喋れないのでその日の状況がわかる写真があればいいと思います。それを本人や家族に見せると喜びます。 ・同じようなお友達が入所したがっているのが空気がないので残念です。 | ・インスタ掲載を継続する |

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6年 2月 15日

アンケート期間：令和 5年 11月 1日～令和 5年 12月 31日

事業所名 チャイルドハート新宮

保護者等数(児童数) 25名 回収数 13名 割合 52%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|-------------------|---|------|---------------|-----|-------|---|----------------|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 54% | 15% | 0% | 31% | ・支援状況や事務所に行くことがない為適切化の判断が難しい | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 54% | 15% | 0% | 31% | ・支援状況や事務所に行くことがない為適切化の判断が難しい | |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 54% | 8% | 0% | 38% | ・支援状況や事務所に行くことがない為適切化の判断が難しい | |
| 適切な 支援の 提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・モニタリングを通して詳細な説明、確認がされています | |
| | 5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか | 62% | 38% | 0% | 0% | ・季節に合わせたプログラムが組まれていると思います。 | |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 23% | 15% | 15% | 38% | | |
| 保護者 への 説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 100% | 0% | 0% | 0% | | |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・送迎時に詳細に連絡頂いている。今後の課題や家でのフォローなど教えて頂けてありがたい | |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 85% | 15% | 0% | 0% | | |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 62% | 15% | 23% | 0% | ・保護者も参加できるようなイベントを多数開催されており、交流の場がもてている | |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 62% | 15% | 0% | 23% | | |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 77% | 8% | 0% | 15% | | |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 77% | 15% | 0% | 8% | ・毎日のニュースレターはとても勉強になり、日常生活に活かせる情報も多く大変たすかっている、有難いです | |
| 14 個人情報に十分注意しているか | 69% | 15% | 0% | 15% | | | |
| 非常時 等の 対応 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 46% | 31% | 15% | 8% | | |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 85% | 8% | 0% | 8% | 活動プログラムに組み込まれているが、どのようにされているのかは不明 | ・インスタ等で詳細発信する |
| 満足 度 | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 85% | 15% | 0% | 0% | ・行き渋りがあった時期に、利用日の調整を提案頂き、落ち着いて通所を楽しみにできていることが多くなった。環境に慣れる事の大切さを痛感しました。気付かせて頂いて有難うございます。 | |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・先生方の対応の仕方(行動・考え方)を小学校生活でも生かしているようです。他人の喧嘩を見て色々分析をして自分なりに考えているようです。行動できるかは別として日々チャイルドハートの先生方がやっているのを見たりして勉強しているのでしょ。ご支援には大満足です。 | |

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。